

新指定文化財

東久留米市では、無形民俗文化財、有形民俗文化財、史跡、旧跡など66件が文化財として指定されていますが、今回、新たに2件の文化財が指定されました。

今号では、新指定文化財をご紹介します。

浄牧院旧山門 有形文化財第21号

大門町一丁目 じょうぼくいん 浄牧院 (曹洞宗)

四脚門

桁行3.36m (11.1尺)、梁間3.24m (10.7尺)

かつては本堂の中軸線上にあった山門で、徳川幕府が編纂した『新編武蔵風土記稿』にも「本堂の正面にあり」と記されています。東久留米駅東口整備に伴って道路が延長されたことにより、現在は旧位置から移されて浄牧院の側門となっています。

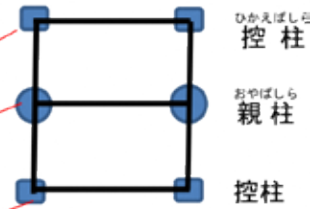


浄牧院旧山門 表

親柱の前後に控柱が2本ずつある四脚門で、和様と大仏様・禅宗様が混合した折衷様の総檜造り、屋根は鉄板葺（元は茅葺）です。親柱は丸柱で、控柱は几帳面を取った角柱、上部を海老虹梁（海老状に湾曲した梁）で繋いでいます。控柱上部は頭貫（柱と柱を上部で繋ぐための横木）で繋いで先端を象鼻とし、控柱の斗椀（凹の形をした組手）は三斗組で、秤肘木（秤の形をした横木）で桁を支えています。その形式や造りから、すぐれた堂宮大工の手によるものと考えられます。造営年代を示す棟札や記録はありませんが、山門の右手にある「不許葷酒入山門」の標石が再中興二十一世により寛政3年（1791）に建てられていることや、虹梁や木鼻の絵様や彫から、江戸時代後期頃の建立と推定されます。



みつどぐみ
三斗組



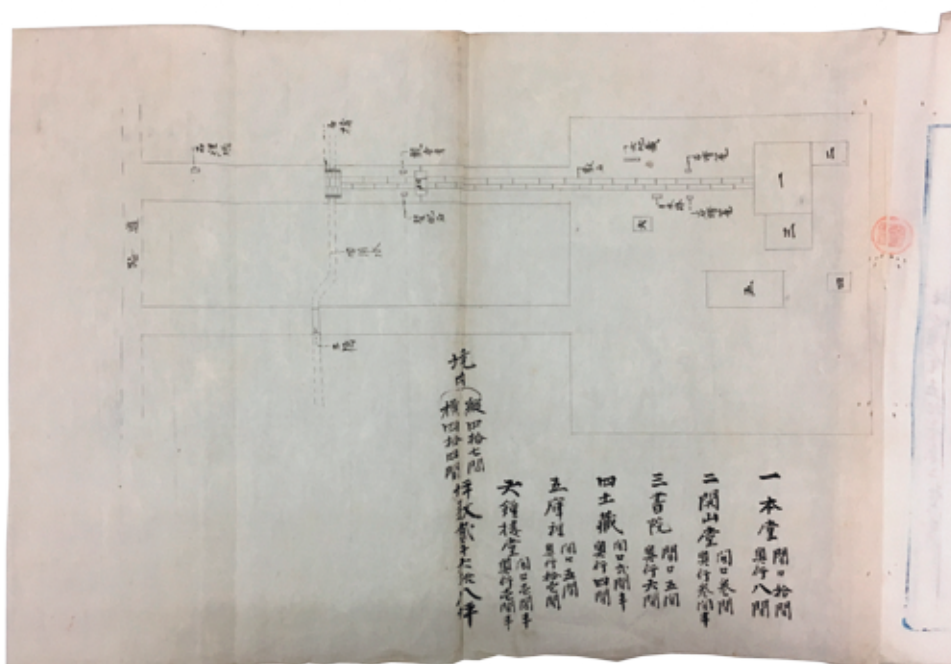
四脚門平面図

かしらぬき 頭貫
はかりひじき 秤肘木
ぞうばな 象鼻
えびこりょう 海老虹梁



建築用語解説

きちょうめん
几帳面



浄牧院施設配置図（明治30年『明細帳』）
本堂の正面、配置図のほぼ中央に「門」の表記がみられます。



移動前の山門

主な参考文献： 東久留米市文化財資料集6『寺社建築・美術編』 稲葉和也・永井信一著（東久留米市教育委員会 1978年）

海軍大和田通信隊跡 旧跡第6号

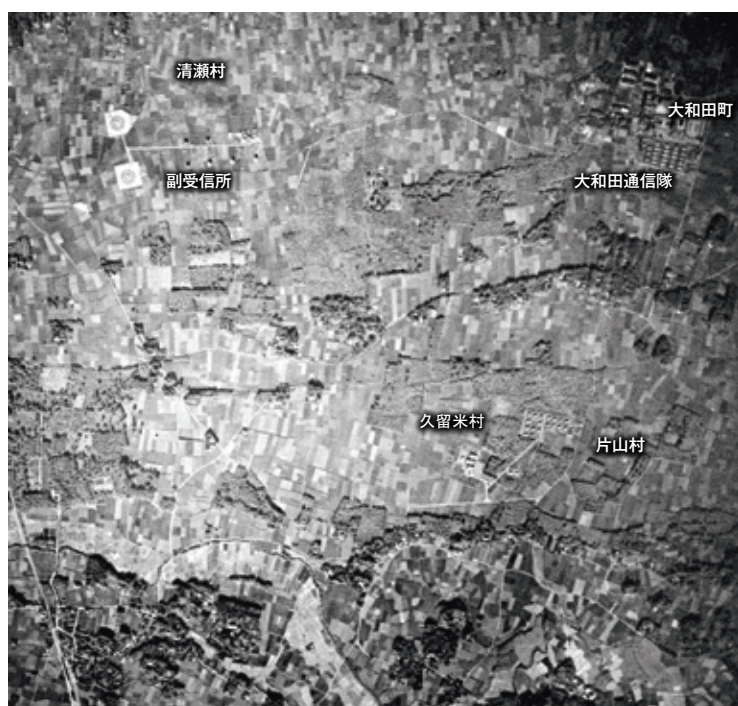
上の原一丁目、二丁目内

昭和11年(1936)に埼玉県北足立郡大和田町西堀に開設された旧日本海軍の外国無線傍受専用受信所の中心的な施設で、翌年に「東京通信隊大和田分遣隊」となり、昭和16年(1941)には「大和田通信隊」として独立しました。大和田町の受信施設を中心に、東京都北多摩郡清瀬村下清戸、同久留米村神山^{こうやま}に及ぶ本隊、

清瀬村中清戸の副受信所の3町村にまたがる広大な面積を有し、久留米村には字神山の平地に関連施設やアンテナ群が設置されました。

久留米村部分の面積は明確ではありませんが、海軍施設所有地約1.2ヘクタール、アンテナ等敷設の海軍占有地約200ヘクタール程（現在の上の原一丁目、二丁目内）と推定されます。

戦後、大和田通信隊跡は中央气象台や米軍通信基地となりましたが、現新座市と清瀬市にまたがる在日米軍基地の大和田通信所を除いて返還され、東久留米の関連施設部分は昭和38年から昭和52年まで運輸省航空交通管制本部として利用されました。また、大規模な東久留米団地の用地となった他、教育関連施設などの公有地や住宅となっています。



大和田通信隊全景（1944年 日本陸軍撮影・国土地理院）

現在、旧海軍通信施設としての遺構等は全く

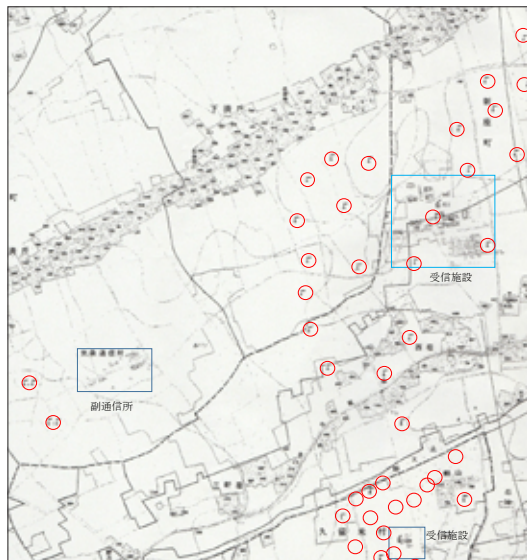


大和田通信隊の位置図

地図は昭和20年部分修正測図(25000分の1・国土地理院)
 「東久留米市とその周辺」東久留米市教育委員会発行(一部加工)
 大和田通信隊の最寄駅は、東久留米駅でした。



海軍用地境界杭



通信施設、アンテナ復元図

○はアンテナ。久留米部分は航空写真より復元。



境界杭 (発見時)

存在しませんが、2007年の東久留米団地改修時に、敷地の南西端よりコンクリート製の「海軍用地」の境界杭が発見されています。

市内前沢の「北多摩陸軍通信所跡」(市指定旧跡第4号)とともに、この地に外国無線傍受の役割を担う施設が建設されたのは、海外の微弱な電波を受信するために、広大な平坦地を有する武蔵野台地が好適地であったためとされています。

注) 上記は、歴史の正しい理解のため重要な遺跡ですが、全体の原形が保全されている状態ではないことから、指定種別は範囲・面積等を特定しない「旧跡」とし、指定は東久留米市部分のみを対象としています。

主な参考文献：『日本無線史』第10巻(電波監理委員会 1951年)、『東久留米の近代史』(東久留米市教育委員会 2012年)、『くるめの文化財』第29号(東久留米市教育委員会 2015年)

今回の指定により、市の指定文化財は、無形民俗文化財5件、有形民俗文化財30件、有形文化財21件、史跡5件、旧跡6件、天然記念物1件の計68件となりました。市内にはこの他、東京都指定史跡3件と国登録有形文化財(建造物)1件(7棟)があります。

〔編集〕東久留米市郷土資料室(教育委員会生涯学習課文化財係)

〒203-0033

東京都東久留米市滝山4-3-14 東久留米市わくわく健康プラザ内

電話 042-472-0051 FAX 042-472-0057 *無断転載はしないでください。